

前ページから

いていましたが、デトック娘さんに驚きました」と白ス効果に驚きました」と白

井さん。さらに生まれたばかりの娘さんの腹部に、ピンク色に盛り上がった癌があつ

て、産婦人科医から「この娘は一生取れません」といわれた。白井さんがその癌に免疫美容の商品を塗った

ら、皮膚がザラザラになるなどの経過を経て、3ヵ月ほどで平らになり、色はピンク色からエンジ色に変

わった。それから約3年ほどたって、ようやくその工場は「生取れません」といってはパトラの商品を

月ほどで平らになり、色はエンジ色も消滅した。その娘さんはいま18歳になつている。毛髪

関係はまた別の商品を勧めているが、基本は肌や毛髪の健康に「真」にいいもの、

すでは」と白井さんはおしゃる。白井さんの今の悩みはとすると、「消費税では1000万円に引き下げられたときも打撃を受けました。3000万円から1000万円に引き下げたが、10%になつたら、受ける影響は大きいです」と語る。

売上げの半分は店販

顧客に求められる商品が経営に貢献



白井正明さん

昭和34年、昭島市、生。
山野美容専門学校卒。
昭和62年、ヘア・カンパニー開店。



店販の購入目的で来店する客も

1人で店を切り盛りするにはいろいろ制約がある。複数のお客様が同時に来店されでは迷惑をかけるので、予約制を前提とした営業になる。

その分、余裕を持つお客様に接することができます。会話も弾むが、肌や毛髪に対する相談も受けることも多い。そんな時にさりげなく、店販をお勧めする。

そして、一度店販品を購入された方は、継続して購入するようになる。それは、やはりヘア・カンパニーで扱う店販品がお客様から評価されたからに他ならぬものです。

お客様の来店動機には、髪が伸びたから、ヘアスタイルを変えたい、ヘアカラーリタッチなどを、いろいろあるが、その中で店販の購入も

1人で店を切り盛りするには、「話をよく聞いてくれる人、自身でいろいろなものを試していくだめだつた人が最有力です」と白井さん。

消費税のアップは辛い

来店動機に加わる。それは、商品がその店でしか扱っていないことと、真にお客様から必要とされる商品であります。ところが、白井さんの推奨

品はまさにその商品といえます。だから、「売上げの半分は店販によるものです」と白井さん。

来店動機に加わる。それは、商品がその店でしか扱っていないことと、真にお客様から必要とされる商品であります。ところが、白井さんの推奨

品はまさにその商品といえます。だから、「売上げの半分は店販によるものです」と白井さん。

根底にあるのは 社会貢献への意識

1人美容室というと後継者不在が宿命のようだが、白井さんのヘア・カンパニーもご多分に漏れず、息子さんは娘さんとも後を継ぐ意志はないという。「これからはのんびりとやっていければいいです」と語る白井さんだが、そこには地域に根ざした「健康美容相談サロン」を通しての、強い社会貢献の意志がある。

Pic Up Hair Dressing

早稲田美容専門学校が毎年行っているヘアショーで、今年で12回目。「創世」をテーマに在校生らがヘアショーを繰り広げた。写真は卒業生によるスタイリング。(平成22年7月17日、日本青年館大ホール)

最寄り駅の「西武立川」駅。ごく普通の通り、野原の中にある。ここがわら歩いて野原は駅の周辺だけ

入り口のドアには、このよ
うなボードを掲出してPR

購読無料！

理美容
ニュース
媒体

美容学校の選び方&理容のすすめ

第一章 美容学校の探し方
第二章 美容学校を絞り込む
第三章 選ぶときのチェックポイント
第四章 美容業界ガイド、そして

「美容学校の選び方」でgoogle検索
http://homepage3.nifty.com/medix/b_school/b_school_top.html

抱腹絶倒 ハゲ講座

カツラ編
・ハゲとカツラの社会心理学
・カツラの経済学
・ハゲとカツラの造形学
・ハゲとカツラの神学

ハゲ編
・ハゲの生理学
・ハゲの薬学
・ハゲの臨床医学
・ハゲにまつわる最新情報&関連情報

「ハゲ講座」でgoogle検索
http://homepage3.nifty.com/medix/hage/hage_top.html

理美容ニュース Web版のご案内

無料

「理美容ニュース」で検索

もしくは <http://ribiyo-news.jp>

メールマガジン 月3回発行 購読無料

お申し込みは、info@ribiyo-news.jpへ
件名に「メールマガジン希望」と明記の上、本文に送信先アドレスを記載して、送信してください。
(携帯電話の場合は受信可能な状態に設定してください)